

科学者・発明家

はじめての 科学者・発明家

レイチェル・カーソンは何を問い、どう伝えたの？

自然のつながりと、農薬の使い方

自分で考えて書きましょう。わからないときは、QRコードで動画の場面を見よう。

- ① カーソンが本で伝えたことは、「自然はつながっている」「虫だけ考えればよい」「調べなくても使ってよい」のどれですか。



動画で見る
場面 4
「自然のつながり」

- ② カーソンが国の役所でした仕事は、「電球を作った」「科学の情報をわかりやすく伝えた」「望遠鏡で星を見た」のどれですか。



動画で見る
場面 2
「海と生き物」

- ③ 『沈黙の春』の題名があらわすものは、「雪がふらない春」「花がさかない夏」「鳥の声がしない世界」のどれですか。



動画で見る
場面 5
「本で伝える」

レイチェル・カーソンは何を問い、どう伝えたの？

自然のつながりと、農薬の使い方

- ① カーソンが本で 伝えた ことは、「自然は つながって いる」「虫だけ 考えれば よい」「調べなくても 使って よい」の どれですか。

ヒント 草・虫・鳥の つながりを 思い出そう。

答え 「自然は つながって いる」です。生き物は 食う 食われるで つながって いるので、薬の えいきょうも 全体で 考える ことが 大切だと 伝えました。

- ② カーソンが 国の 役所で した 仕事は、「電球を 作った」「科学の 情報を わかりやすく 伝えた」「望遠鏡で 星を 見た」の どれですか。

ヒント 生物学者で、書く ことも 得意でした。

答え 「科学の 情報を わかりやすく 伝えた」です。ラジオや 小冊子で、海や 生き物の 科学を 伝えました。

- ③ 『沈黙の春』の 題名が あらわす ものは、「雪が ふらない 春」「花が さかない 夏」「鳥の 声が しない 世界」の どれですか。

ヒント 春に 聞こえる 声を 考えよう。

答え 「鳥の 声が しない 世界」です。「沈黙」は、音や 声が しない ことです。